

納めた市民税(1%)を市民活動団体への支援に使える

9年目の
1%
支援制度


届け出は

6月1日(土)から7月12日(金)まで
昨年、届け出された方へ—毎年の届け出が必要です。
支援団体を決めたら、15・16面の「届出書」に必要事項を記入して届け出を

団体番号 **19** **マジックで**
子供からお年寄りまで
ふれあいの場と 夢と元気を 与えます
ショーとトークと やさしい教室 出張実演
ウエスタン・マジッククラブ市川
月例研究会 中央公民館 第2,4日曜日
連絡先:会長 今野邦夫 電話/Fax:047-338-1256

団体番号 **20**
話し相手は聴き上手
お話し相手(傾聴)講座開催
心のふれあいボランティア「フレンズ」
問い合わせ先(Tel・Fax)
047-335-0025 山崎


団体番号 **21** **「げんき会」**
(市川失語症友の会)
多発する“脳卒中” 予防のための啓発事業
及び障害者の社会復帰を支援する事業
働き盛りを襲う脳卒中は、50代の3人に1人が予備軍と言われ、ある日、突然倒れる恐ろしい病気です。脳卒中は正しい知識を身につけて予防することが、何より大切です。【連絡先】田中武志 357-0523

団体番号 **23** **NPO法人**
日本和運動開発協会
にほんなごみうんどうかいほつきょうかい
メタボ予防、転倒予防、リフレッシュ!目的の
“転倒予防”を取り入れた「楽しく運動体験」と
健康増進事業

連絡先 杉山 (047-307-1170)

団体番号 **25** **視覚障害者の料理講習会**
(視覚障害者の自立支援事業)
講習会は 19 年続いています。調理指導経験者で、視覚障害について学習したスタッフによるマンツーマン指導での実習です。料理技術が確実に身につく、自立した家庭生活が出来るようになります。年 2、3 回の勉強会も日常に密着したものです。
視覚障害者家庭生活研究会 047-321-0312 前川 花子

団体番号 **27** 老人ホーム・デイサービス等への慰問
三味線を通して、地域友好と人の和を尊重する環境を作り、子供たちのボランティア精神を育成する。
連絡先:047(372)9612
代表者:東海 多満江

団体番号 **3** **ナルク市川生きがづくりの会**
「助け合いボランティア仲間づくり」
元気なうちに、助け合いによるボランティア活動を1時間1点で預託して、将来の自分と家族のために老後の蓄えをボランティア時間で貯めておく活動をしています 高齢者の家事援助・病院への送迎・傾聴・子育て支援など
連絡先 **326-5548** ナルク事務所 桑原

団体番号 **7** **重度障害者団体**
「あじさいの会」
“在宅重度障害者の社会参加促進事業”
普段、外に出る機会の少ない皆さん是非、私達と一緒に外出をして、楽しい思い出づくりをしませんか。
世界が広がりますよ!!

連絡先:瀬川 (373-7121) 10時~14時(土・日除く)

団体番号 **11** 特定非営利活動法人 つなぎ
“男の料理教室で新たな交流を!”
長寿社会を「生き甲斐」をもってどう生きるかは大変に重要な課題であると思います。日常の生活に欠かせない「食事」腕を振るってつくれるならば、家族団欒の円満な場の提供となり、参加する者同志の友好交流は新たな人間の絆を深められます!

団体番号 **15** **傾聴ボランティア**
「赤とんぼ」

傾聴ボランティア養成講座
6/21 から~
養成した人材は高齢者への傾聴ボランティア活動で地域へ還元
連絡先 ☎ 047-372-0491 山口 美枝

団体番号 **16** **市川演芸ボランティアグループ**
老人ホーム等の慰問事業
ご高齢の方々に一時の潤いを
私たちは、舞踊、唄、手品などの出来る会員27人で組織し、老人ホーム等への慰問を毎月行っています。皆様方は大喜びです。
代表 北澤良一 電話047-371-0589

団体番号 **17** **心の健康を守る会家族会**
★ 松の木会 ★
◎事業内容「精神障害者との接し方を学ぶ講習会」
~心病む人への理解~
◎期 間 平成25年4月~平成26年3月
◎対 象 者 精神障害者の家族、支援団体、関連団体
◎問 合 せ 遠藤由美子 電話 047(333)1682
★精神障害者と接する為の正しい知識と技術(SST 社会生活技能訓練)を学びます。